

近畿学校保健学会通信

No.116

平成19年3月14日発行
近畿学校保健学会事務所
〒657-8501 神戸市灘区鶴甲3-11
神戸大学大学院人間発達環境学研究所
人間発達論講座川畑研究室内
TEL & FAX 078-803-7739
URL: <http://home.kobe-u.com/kinki-sha/kinigakkohokengakkai@yahoo.co.jp>
振替口座 00940-5-181826

目次

1. 54回近畿学校保健学会開催要項2
2. 「演題発表」「抄録集原稿の作成要領」にあたっての留意事項3
3. 第54回近畿学校保健学会演題申し込み用紙4
4. 金井秀子先生を偲ぶ5
5. 文部科学省「喫煙、飲酒、薬物乱用防止に関する指導参考資料 小学校編」6
6. JKYB 健康教育一日ワークショップ開催要項7
7. 平成18年度第3回近畿学校保健学会幹事会報告8

会費納入のお願い

平成19年度近畿学校保健学会会費を同封の振込用紙にてお振り込み下さい。なお、平成18年度未納の方は2年分、また平成17年度も未納の方は3年度分の額を記載した振込用紙が入っていますので、ご確認の上、振込をお願いします。

なお、本年3月31日の時点で、平成17年度と平成18年度の会費を納めておられない方は会員資格を喪失しますので、くれぐれもご留意下さい。

第 54 回近畿学校保健学会開催要項

第 54 回近畿学校保健学会長 石川 哲也
神戸大学大学院人間発達環境学研究科

第 54 回近畿学校保健学会を下記の通り開催します。今学会は、学校現場で日常的に行われている実践の報告も歓迎します。学会で発表することによって実践の質の高まりも期待されます。また、近畿圏以外からも学会員でなくても当日参加ができます。皆様のご参加を心よりお待ちしております。

記

1. 会 場 神戸大学大学院人間発達環境学研究科（神戸大学発達科学部）
2. 日 時 平成 19 年 6 月 23 日（土） 9 時～17 時
午前：一般演題
昼：評議員会
午後：総会
：特別講演 「ライフスキル教育と行動変容」
川畑 徹朗（神戸大学大学院人間発達環境学研究科）
：基調講演 「性教育の現状と課題」
石川 哲也（神戸大学大学院人間発達環境学研究科）
：教育講演 「危険行動と行動変容」
 1. 薬物乱用行動 勝野 眞吾（兵庫教育大学大学院連合学校教育学研究科）
 2. 安全行動 西岡 伸紀（兵庫教育大学大学院学校教育研究科）
 3. 食行動と心理 島井 哲志（神戸女学院大学人間科学部）

3. 一般演題申込

演題発表者は、演題申込用紙に必要事項を記入の上、平成 19 年 4 月 9 日（月）までに、第 54 回近畿学校保健学会事務局まで申し込んで下さい。また、抄録集用の原稿は、原稿作成要項（別紙）を参照して、5 月 7 日（月）までに、第 54 回近畿学校保健学会事務局まで、原稿在中と朱書きして送付して下さい。Eメールでも申し込み可能です。

【 E メール送付先：hal@kobe-u. ac. jp 】 後日、発表時間等をお知らせします。

一般演題発表者は共同研究者を含めて正会員である必要があります。会員でない方は、年会費 3、000 円を下記郵便振替口座にお振込下さい。

加入者名：近畿学校保健学会

加入者番号：00940-5-181826

〒657-8501 兵庫県神戸市灘区鶴甲 3-11

神戸大学大学院人間発達環境学研究科 川畑徹朗研究室内

近畿学校保健学会事務所 TEL&FAX 078-803-7739

4. 参加申込 特に必要ありません。当日会場にお越し下さい。
5. 参加費 正会員 無料（但し平成 19 年度会費納入者）、当日会員 2,000 円、当日学生会員 1,000 円
6. 懇親会 6 月 23 日（土） 17：30 より神戸大学アカデミア館「さくら」にて懇親会を開催します。
参加費は 5,000 円（当日受け付けます）です。お気軽に是非ご参加下さい。
7. 演題申し込み先
〒657-8501 神戸市灘区鶴甲 3-11
神戸大学大学院人間発達環境学研究科 中村晴信研究室気付
第 54 回近畿学校保健学会事務局（事務局長：中村晴信）
TEL & FAX：078-803-7740 E-mail：hal@kobe-u. ac. jp

「演題発表」「抄録集原稿の作成要領」に あたっての留意事項

1) 演題発表申し込みについて

別紙の演題発表申し込みに必要な事項を記入の上、平成19年4月9日(月)までにFAX、Eメール、あるいは郵送のいずれかでお申し込み下さい。

2) 抄録集用原稿作成の要項について

今回第54回近畿学校保健学会の抄録集用原稿については、原稿用紙を送付いたしません。各自、下記の要領に即して作成し、郵送かEメールでお送り下さい。

抄録原稿は、原則として、Microsoft Wordあるいは一太郎で執筆下さい。その場合、A4の用紙1ページで、上下30mm、左右25mmの余白枠を超えないようお願いします。

演題名は中央に配置して、文字は12ポイントで強調文字に。

一行空けて、発表者名、共同研究者名、所属を右寄せにして10ポイントで記入し、発表者には名前の前に○印をつけて下さい。

一行空けて、キーワードを3~5個、左寄せにして9ポイントで記入して下さい。

改行して、本文となります。

本文は、10ポイントで、2段に分け、1段当たり1行24字で、中央は3字空けて40行で、文章を収めて下さい。書体は、明朝体かゴシックでお願いします。

「本文」では、研究・実践目的、研究・実践方法、研究・実践結果、考察を明確に、簡素に記述して下さい。必要があれば、収まる範囲で図や表を入れて下さい。

抄録集の原稿締め切りは、平成19年5月7日(月)(郵送の場合は当日消印有効)でお願いします。

郵送の場合：原本とコピー2部、および原本が入っているフロッピーもしくはCD-R/CD-RWを下記事務局までお送り下さい。封筒には、朱書きで「第54回近畿学校保健学会 抄録集原稿在中」と記入して下さい。

Eメールの場合：Microsoft Wordあるいは一太郎で作成し、添付ファイルにて「抄録原稿」として送信して下さい。 【送信先：hal@kobe-u.ac.jp】

3) 発表のお知らせについて

原稿を戴いて、演題申し込み書を確認したのち、各自の連絡先にお知らせいたします。

4) 発表についての留意事項

発表は、一演題につき、発表時間10分、質疑応答時間5分を予定しています。

学会当日はパワーポイント用プロジェクター、オーバーヘッドプロジェクターを準備致します。

コンピューターはご持参下さい。資料配布していただいても結構です。

以上、不明な点がございましたら、下記の連絡先にお問い合わせいただければ幸いです。

連絡先

〒657-8501 神戸市灘区鶴甲3-11

神戸大学大学院人間発達環境学研究科 中村晴信研究室気付

第54回近畿学校保健学会事務局 (事務局長：中村晴信)

TEL & FAX : 078-803-7740 E-mail : hal@kobe-u.ac.jp

第 54 回近畿学校保健学会演題申し込み用紙

(1 題 1 葉に記入して下さい。下記の注意を守って下さい)

演題名
発表者氏名 所属 (連名の際は演者の前に○印、新入会員には*印)
連絡先住所 〒 氏名 TEL・FAX 番号： E メールアドレス：
発表要旨 (100 字程度)
キーワード (3 ~ 5 個) ()

注 意 事 項

1. 演題締め切り：平成 19 年 4 月 9 日 (月) (必着)
2. 申し込み方法：
 - (1) FAX による方法 : FAX 番号 078-803-7740
 - (2) E メールによる方法 : < hal@kobe-u.ac.jp >
 - (3) 郵送による方法 : 〒657-8501 神戸市灘区鶴甲 3-11
神戸大学大学院人間発達環境学研究科 中村晴信研究室気付
第 54 回近畿学校保健学会事務局(事務局長：中村晴信)
3. 申し込み用紙の不足のときはコピーして使用して下さい。
(1 題 1 葉でお願いします。演題発表日時等は追って連絡します)
4. 記載事項の訂正はできませんのでご了承下さい。
5. 個人のプライバシーを遵守して下さい。
6. 発表内容は、学校保健の立場に立脚し、具体的な資料に基づいた研究発表を期待します。
7. その他については、開催要項をご覧下さい。
8. 抄録集用の原稿は、原稿作成要項に沿って各自作成の上、
 - ①原稿とフロッピー・CD-R/CD-RW 等を郵送か、②E メールで送信して下さい。
 締め切りは平成 19 年 5 月 7 日 (月) (当日消印有効)

事務局使用欄	受付番号	返送日	月	日
演題名				
発表時間：6 月 23 日	午前	時	分から	時 分まで

金井秀子先生を偲ぶ

近畿学校保健学会名誉会員で京都教育大学名誉教授の金井秀子先生はさる平成 18 年 9 月 11 日に逝去されました。享年 74 歳でした。私は、本学会の後輩会員として、また京都教育大学の元同僚の一人として、ご急逝の突然な悲報に接することとなりましたが、ここに慎んで哀悼の意を表しますとともに、追悼の誠を捧げます。

ご承知の通り、金井秀子先生は小児医学を専門とされ、教育面では、学校保健、小児保健、小児科学、病理学を学ぶ学生の教育に携わってこられる一方、臨床面では、障害児のほか、不登校、心身症、神経症などに悩む子どもたち、反社会的・非社会的行動に陥る子どもたちの医療と指導とに携われてこられました。平成 8 年 3 月、京都教育大学を定年退職され、名誉教授となられた後は私学に奉職され、小児精神科医としてスクールカウンセラーの専門家養成に邁進されておられました。

昭和 63 年度の近畿学校保健学会第 35 回大会が京都教育大学で開催されたときには学会長を務められ、当時としては学校保健分野で特に社会問題化していた子どもの「スポーツ傷害予防」を学会講演テーマに、また「子供の心身症予防」をシンポジウムテーマに取り上げられ、学会開催の重責を果たされました。

金井秀子先生はお仕事が速く、これまでにひとの何倍もの仕事をこなされ、傍にいる者としては只ただ感心するばかりでした。ご自身は「若くして学ばすなわち壮にして為すことあり、壮にして学ばすなわち老いて衰えず、老いて学ばすなわち死して朽ちず」を座右の銘にされ、「人間は死ぬまで学ぶことにあるのです」と学生たちに説かれていたように思います。一方において、社会的活動についてもそのご功績には大きなものがあります。近年のご活躍のみをあげるとしても、京都における社会福祉審議会委員、女性協会理事、女性総合センター館長、世界人権問題研究センター理事、男女共同参画懇話会委員などの活動があります。生涯にわたり学び続けるという崇高な精神のもとに自らの身を学術研究と社会活動に捧げられた先生のお姿は我々後身のものにとって大いなる鑑であり、私たちの頭上に永久に輝く星となることでしょう。

不幸にして病魔に襲われ倒れられた先生は、まだまだ為すべき多くのことを胸の内に秘められていたことと思います。再び志を遂げることのできないその無念さは察するに余りあります。私たち、近畿学校保健学会に関わる者として、生前のお姿を偲びながら、ここに慎んでみたまの安らかに眠られんことをお祈りいたします。平成 18 年 9 月 11 日付、従四位に叙され、瑞宝小綬章を授けられたことを霊前にご報告申し上げて、金井秀子先生を偲ぶこととします。

京都教育大学 寺田光世

文部科学省「喫煙、飲酒、薬物乱用防止に関する指導参考資料 小学校編」

文部科学省は、財団法人日本学校保健会に委託し、「新訂喫煙・飲酒・薬物乱用防止に関する指導の手引」の改訂作業を平成14年度より進めていましたが、中学校編と高等学校編に引き続いて、小学校編が2005年2月に発行されました。全国の小学校への配布は諸般の都合により遅れていましたが、ほぼ各校に行き渡ったようですので、その概要をご紹介します。

本書のはしがきに「本書の特徴は、改訂された学習指導要領の内容に基づいて全面的な見直しが行われていることです。具体的には体育科保健領域における指導を中心に、関連する教科、特別活動や新たに創設された「総合的な学習の時間」等における指導例により構成し、意志決定や行動選択のために有効なライフスキル教育の考え方を大幅に取り入れています。」と記述されているように、文部科学省の発行する手引書として初めてライフスキル教育の有効性を明記しています。

授業名	指導のねらい	教科等
気持ちのいい一日	<ul style="list-style-type: none"> 家庭での生活のみならず、学校での生活も含めて自分の一日を振り返り、どのような生活をしていたか気付くことができるようにする 健康で安全な生活を送るために大切なことに気付くことができるようにする 	生活科(2)「家庭と生活」
あなたのことをおしえてね	<ul style="list-style-type: none"> 自分について見つめ直し、自分のよさに気付くことができるようにする 友だちのよさに気付くことができるようにする 	特別活動(学級活動)「イ 日常生活や学習への適応及び健康や安全に関すること」
きれいな空気-部屋の中-	<ul style="list-style-type: none"> 部屋の空気を汚す原因とその影響の例を挙げるができるようにする 部屋の空気をきれいにするために、自分ができていることに気付くことができるようにする 	体育(保健領域)「(1) 毎日の生活と健康」
すばらしい友だち	<ul style="list-style-type: none"> よい友だちの特質を挙げるができるようにする 自分のよい所に気付き、友だちのよい所を見つけることができるようにする 	道徳「2 主として他の人とのかかわりに関すること」
自分の気持ちを伝えよう	<ul style="list-style-type: none"> コミュニケーション行動の3つのタイプの違いを理解できるようにする 友だちと争いごとが生じた時、自己主張的に対処することが大切であることに気付くことができるようにする 	特別活動(学級活動)「ア 学級や学校の生活の充実と向上に関すること」
薬の使い方を知っている?	<ul style="list-style-type: none"> 薬の正しい使い方を理解できるようにする 	特別活動(学級活動)「イ 日常生活や学習への適応及び健康や安全に関すること」
不安や悩みへの対処	<ul style="list-style-type: none"> 不安や悩みに対する様々な対処法の例を挙げるができるようにする 自分に合った不安や悩みへの対処法に気付くことができるようにする 	体育(保健領域)「(2) 心の健康」
見直そう生活習慣	<ul style="list-style-type: none"> 生活習慣病について知り、その原因の具体例を挙げるができるようにする 自分の生活を振り返り、生活習慣上の問題点を確認し、対策を立てることができるようにする 	体育(保健領域)「(3) 病気の予防」
喫煙と健康	<ul style="list-style-type: none"> 喫煙が心身の健康にどのような影響を及ぼすのかを説明できるようにする 自分の生き方や目標と関連させながら、たばこを吸わない決意を発表できるようにする 	体育(保健領域)「(3) 病気の予防」
飲酒と健康	<ul style="list-style-type: none"> 飲酒が心身の健康にどのような影響を及ぼすのかを説明できるようにする 飲酒を誘われても断る意志を持つことができるようにする 	体育(保健領域)「(3) 病気の予防」

薬物乱用にかかわらない健康な心と体	<ul style="list-style-type: none"> ・ 薬物乱用とはどのようなことかを説明できるようにする ・ 薬物乱用が心身の健康にどのような影響を及ぼすのかを説明できるようにする ・ 自分の生き方や目標と関連させながら、薬物乱用をしない決意を発表できるようにする 	体育（保健領域） 「（３）病気の予防」
ストップ・ザ・薬物-広告を調べてみよう-	<ul style="list-style-type: none"> ・ 広告で用いられているテクニックを確認し、どのようなイメージを与えようとしているのかを明らかにできるようにする ・ イメージに惑わされることなく、広告を注意深く見ることができるようになる 	特別活動（学級活動）「イ 日常生活や学習への適応及び健康や安全に関すること」
ストップ・ザ・薬物-うまく断るには-	<ul style="list-style-type: none"> ・ コミュニケーションの３つのタイプを理解し、自己主張的コミュニケーションスキルのよさに気付くことができるようにする ・ 喫煙を誘う言葉に対して、自己主張的に断る能力を身に付けることができるようにする 	特別活動（学級活動）「イ 日常生活や学習への適応及び健康や安全に関すること」

JKYB健康教育 一日ワークショップ 神戸開催要項

主催 : JKYB研究会 (代表 神戸大学大学院教授 川畑徹朗)
 共催 : 第54回近畿学校保健学会 (会長 神戸大学大学院教授 石川哲也)
 後援 : 近畿学校保健学会 (幹事長 神戸大学大学院教授 川畑徹朗)

対象 : 一般教諭、養護教諭、保健師、学生・院生など約50名
 日時 : 2007年6月24日 (日) 午前9時～午後4時半
 会場 : 神戸大学大学院人間発達環境学研究科 (神戸大学発達科学部)
 参加費 : JKYB研究会会員、第54回近畿学校保健学会参加者
 平成19年度近畿学校保健学会会員・・・2、000円
 その他の方・・・4、000円

申し込み方法 :

ワークショップ参加希望の方は、お名前、連絡先住所を明記し、80円切手を添付した返信用封筒を同封して、封筒の表に【JKYB健康教育一日ワークショップ神戸参加希望】と朱書して、JKYB研究会事務局までお申し込み下さい。

なお、お申し込みの際には、お名前、所属、職種、連絡先電話番号を明記下さるようお願い申し上げます。また、第54回近畿学校保健学会参加者もしくは平成19年度近畿学校保健学会会員の方は、その証明となる振込用紙の半券のコピーを必ず同封して下さい。

申し込み受付期限は5月31日といたしますが、定員に達し次第締め切らせていただきます。参加費用のお支払い方法については、参加申し込み受付の時点でお知らせいたします。

JKYB研究会事務局 〒657-8501 神戸市灘区鶴甲3-11
 神戸大学大学院人間発達環境学研究科 川畑徹朗
 Tel & Fax. 078-803-7739 Fax 専用. 078-803-7929
 e-mail tetsurok@people.kobe-u.ac.jp
 ホームページ <http://www5c.biglobe.ne.jp/~jkyb/>

平成 18 年度第3回近畿学校保健学会幹事会報告

日時 平成 19 年 2 月 10 日(土) 14:00～15:30

場所 神戸大学発達科学部 HC センター

出席 中川、林、八木、大川、吉岡、石川、川畑、永井(純子)、山本、武田、森岡

議事

(1) 学会活動活性化委員会委員について

川畑幹事長より、前回の幹事会で設置することが承認された学会活動活性化委員会の委員として、森岡郁晴幹事と中村晴信評議員に依頼したことが報告され、承認された。

(2) 第54回近畿学校保健学会開催要項について

第54回近畿学校保健学会の石川哲也学会長と中村晴信事務局長より、開催要項についての説明があり、承認された。

(3) JKYB健康教育一日ワークショップ神戸の開催について

川畑幹事長より、第54回近畿学校保健学会の翌日(6月24日)に、神戸大学大学院人間発達環境学研究科(神戸大学発達科学部)を会場として、主催 JKYB 研究会(代表 川畑徹朗)、共催 第54回近畿学校保健学会、後援 近畿学校保健学会によるワークショップを開催することに関して提案がなされ、承認された。

(4) 会則と役員選出規定の改訂について

川畑幹事長より、各地方学会の会則等を集めて、学会活動活性化委員会において改訂の基本コンセプトについて原案を作成し、次回幹事会(3月31日)に提案するという方針が示され、承認された。

(5) その他

- ・ 金井秀子先生の追悼文は、寺田光世幹事に執筆を依頼することとなった。
- ・ 第55回近畿学校保健学会は大阪府で開催することが確認され、次回幹事会において学会長を決定することとなった。
- ・ 名誉会員の推薦は次回幹事会において行うこととなった。

編集後記

6月23日に神戸大学大学院人間発達環境学研究科(神戸大学発達科学部)を会場として開催される第54回近畿学校保健学会(石川哲也学会長)の開催要項を掲載しました。多くの方々の参加をお待ちしております。

また6月24日には同じ会場で、JKYB健康教育一日ワークショップ神戸(JKYB研究会主催)を開催致します。近畿学校保健学会会員や年次学会参加者には参加費の割引制度も適用されますので、是非こちらにも御参加下さい。

学会では、学会活動活性化委員会を設置し、学会活動の活性化、会員に対するサービス向上のための方策を検討することとしました。一日ワークショップの開催も、会員に対するサービス向上の一環として行われるものです。これ以外にも、学会通信やホームページの充実を図り、サービス向上に努めたいと考えております。しかし、そうしたサービスを向上させるためには、会員数を増やし、学会の財政基盤を安定化させることが重要になってきます。学会員の皆様におかれましては、周囲の方々に本学会への入会を強く働きかけていただければ幸いに存じます。

近畿学校保健学会幹事長 川畑徹朗